

# 鳥取 YEG 通信



発行：平成30年5月15日  
鳥取商工会議所青年部  
総務広報委員会

鳥取商工会議所青年部通信

# 5

May 2018

## ■平成30年度 会長あいさつ



鳥取商工会議所青年部  
会長 杉内 勝成  
有限会社 杉内

青葉若葉の輝きに満ちた季節となりました。

5月は英語で「May」(メイ)と言いますが、万物の成長を司るという意味があり、イタリアの春の女神(マイア)からつけられたと言われています。

我々青年部も新年度を迎え、若さ溢れるパワーで大きく成長していきたいと思っております。

今年度最初の事業として毎年恒例となっております、因幡千本桜花見事業を開催いたしました。今回は、4月2日に因幡千本桜「桜の園」記念撮影・お花見昼食会、4月6日にOBをお迎えした因幡千本桜お花見交流会を企画し、それぞれが大変盛り上がりしました。昼食会では、平日にもかかわらず多くの市民の方がお花見を楽しんでおられ、鳥取市を代表する桜の名所をつくられた先輩方の事業の素晴らしさを改めて参加者全員が感じる事ができましたと思います。交流会には多くのOBにお越しいただき、会員一同楽しい時間を過ごすことができました。ご参加いただきましたOBの皆様には感謝申し上げます。

さて、4月11日には平成30年度第一回例会と定期総会が開催され、各事業、各委員会活動が本格的にスタートいたしました。6委員会がそれぞれの活動方針のもと、鳥取の未来と、自分達が所属する企業の発展のために活動してまいります。また、新たに5名の方に入会していただき、総勢150名の会員数になりました。

今年度の目標会員数は178名(イナバ)としておりますので、目標達成のため、商工会議所会員の皆様にYEG活動の素晴らしさをご理解していただける取り組みをさらに行っていくかと思っております。

そして、今年度の大切な事業であります、青年部創立40周年記念大会を10月6日に開催する事が決定しました。節目となる記念大会を通して青年部の歴史を再確認し、創始の心に立ち返り、OBや関係各位の想いを継承する場にしたいと思っております。

記念公演には(株)星野リゾート代表取締役社長・星野佳路様をお招きすることとなりましたので、OBはもとより、会員企業の皆様にも多数のご参加をお願いしたいと思います。

今年度も鳥取商工会議所青年部は、地域を支える青年経済人として先導者たる気概で研鑽に努めてまいりますので、引き続き青年部活動へのご理解、ご協力を宜しくお願い致します。

## 4月例会・定期総会

日時 平成30年4月11日(水)  
19:00～21:00  
場所 鳥取商工会議所 大会議室

今年度最初の例会と定期総会が4月11日(水)に行われました。100名に近いメンバーが集まり、YEG担当副会長である英副会頭にもご出席いただき、例会が始まりました。

会長から「絆」とは「人と人を繋ぐ信頼の証し」です。入会12年になりますが、今まで先輩や仲間等素晴らしい人と人との繋がり・信頼関係を築く事ができました。ある先輩が「YEGが大好きだ」と言われていたのですが、私も好きです。皆さんにもそう思ってもらえる運営をしていきたい。」と本年度のスローガンについての想いを、挨拶の中で語っていただきました。

引き続き、英副会頭よりご挨拶をいただきました。

「杉内会長のあいさつ通り、私もYEGが大好きです。現役である皆さんにも、ぜひその気持ちになつて欲しい。また、YEGの活動は、会社組織の繋がりと違う部分もある。お互いにしっかりと信頼関係を築き、その中で相手に思いを伝え、その思いに相手が答えてくれる場を作ることができれば、きっとその経験は自身の会社でも役に立つてくれる。YEGはその訓練の場である。ただ、思いや考えは自身の胸の中にあるだけでは伝わらず、言葉として発する事が大切。言葉が発する事で、初めて相手に伝わり、自分自身を動かすこともできる」等、様々なYEGでの経験からのお言葉をいただきました。

その後は、会長バッチの引き継ぎが行われ、会長から所信表明、四役監事紹介が行われ、新入会員紹介では今月入会の5名を加えた150名での平成30年度の船出となりました。

そして、総会では様々な質問や意見があり、1時間を超え、非常に熱量のある総会となりました。最後の監事所感では、総会で提案や前向きな意見が出たということに触れていただき、新年度最初の例会を閉じました。

### 商工会議所青年部4月例会



会長所信表明



英副会頭



集合写真

# 千本桜お花見交流会& 記念撮影昼食会

4月6日(金) お花見交流会をぐらつちえにて開催いたしました。

新年度早々の事業となりましたが、多くのメンバーに加えOBの方々にご参加いただいたの開催となりました。

昨年度から新しいメンバーが増えた事もあり、今一度因幡千本桜プロジェクトを再認識する意味を含めて、現在の地に因幡千本桜が作られた経緯や、一昨年から行っている植樹の様子やフォトコンテストの写真をプロジェクトリーダーを使って映像紹介を行い、OBの方々に千本桜「桜の園」の思い出などをお話していただきました。

さらに千本桜クイズをOBを交えたテーブル対抗で大いに盛り上がり、諸先輩方が行った因幡千本桜事業の偉大さを実感し、これからも鳥取YEG事業として、しっかりと継続していかなければいけないと、認識する機会となりました。

また、この交流会に先がけて4月2日(月)、例年になく早い開花となった満開の因幡千本桜の元で、記念撮影・お花見昼食会も行いました。

舞い散る桜の花びらと、初夏を思わせる晴天の空のもと、集まったメンバーで会食と咲き誇る桜を楽しみ、桜の一大名所となった因幡千本桜の美しさとその存在感をしっかりと刻んだ一日となりました。

総務広報委員会  
花田 富幸



記念撮影



交流会の様子

## 委員会活動方針

### ■総務広報委員会

1. 基本方針  
本会の各事業を円滑に行うため、関係各所と連携し、運営に係るすべての活動を行う。
2. 事業計画  
● 本会の運営に関する業務  
● 鳥取YEG通信の作成及びPR活動  
● 鳥取YEG創立40周年記念誌の作成  
● 継続事業(桜植樹・千本桜花見など)の企画運営  
● 日本YEG関連他委員会事業などへの協力と参加  
● 新入会員研修の実施

### ■政策提言委員会

1. 基本方針  
地域の発展につながる政策提言を、若手経営者の視点で行政に対して行う。
2. 事業計画  
● 行政への政策提言書の作成及び提出  
● 上記に係る調査・視察の実施  
● 政策提言に関する勉強会の実施  
● 行政関係者との意見交流会(因幡の風会議)の企画運営  
● 行政関係者との人脈形成

### ■会員交流委員会

1. 基本方針  
会員間の親睦を図りYEG活動に楽しく参加できる環境を創る。
2. 事業計画  
● 絆が深まる会員交流事業の企画運営  
● 各部会の会員交流会の開催  
● 家族例会の企画運営  
● 組織力強化  
● 例会出席率の向上にむけた取組み

### ■ビジネス創造委員会

1. 基本方針  
会員企業の更なる発展のため、経営意識の向上と、夢への挑戦を応援する。
2. 事業計画  
● 会員のビジネス活動を向上させるための企画運営  
● 各種勉強会(事業承継、経営革新、補助金活用など)の開催や情報発信  
● 会員企業間のビジネスマッチング創り  
● 新規ビジネス(会員の共同出資による新会社設立など)への挑戦  
● 地域の自然や伝統文化を生かした新名物の創造

### ■鳥取まち興し委員会

1. 基本方針  
鳥取のまちを活性化させるための計画をたて、地域の魅力を再考し会員に発信する。
2. 事業計画  
● まちの新たな賑わい創りの立案  
● 行政や高校生との意見交換会の開催  
● まち興し事業を行っている他YEGへの視察研修  
● まち興し事業(子供学習広場開設など)の実施  
● 地域事業(しゃんしゃん・お城まつりなど)親会事業(砂時計計画など)への参加協力

### ■40周年☆企画実行委員会

1. 基本方針  
会員の知識や資質の向上と、鳥取YEGの価値の向上を目的とした活動を行う。
2. 事業計画  
● 研修会の実施  
● 鳥取YEG創立40周年記念式典・記念事業の企画運営  
● 星取興事業(グループ・強肩王決定戦)の企画運営  
● 研修旅行(全国中プロ大会など)の企画運営  
● 有名講師による講演会の開催

### ■全委員会共通事項

- 会員がご参加したい「環境創り」
- 会員増強への取組み(目標178名)

## 新入会員



小野 雅孝 君  
(おの まさたか)  
事業所名 鳥取岩倉郵便局  
所属委員会 会員交流委員会



木原 寿 君  
(きはら ひさし)  
事業所名 かんぼ生命保険 鳥取支店  
所属委員会 ビジネス創造委員会



田淵 裕章 君  
(たぶち ひろあき)  
事業所名 樹田淵金物  
所属委員会 40周年☆企画実行委員会



網尾 和亮 君  
(あみおかずあき)  
事業所名 塗装工業あみお  
所属委員会 会員交流委員会



松島 浩二 君  
(まつしま こうじ)  
事業所名 樹松島塗装店  
所属委員会 40周年☆企画実行委員会